

## 令和6年度活動計画と評価指標

重点目標	活動計画	評価指標
学校経営	生徒の個性を尊重し、安心できる居場所づくりを行う	○「笑顔と元気 わたしたちのふるさと 椿町中学校になっている」 →【全対象80%以上】 ○「先生は困ったことや悩んでいることの相談にのってくれる」 →【生徒100%】
	ポジティブ行動支援を意識して望ましい行動をほめる	
	業務の適正化と質的転換による働き方改革を推進する	
	風通しのよい職場づくりと教職員間の協力体制の整備	
	服務規律の徹底、コンプライアンス意識の向上を図る	
学習指導	わかりやすい授業を実践する	○「先生は楽しくわかりやすい授業ができています」 →【生徒・保護者80%以上】 ○「ICT・1人1台端末による授業がわかりやすいものになっている」 →【生徒・教職員80%以上】 ○「表現力がついている」 →【生徒・教職員70%以上】
	定期テストで基礎基本の問題の定着を図る	
	課題解決につながるよう考え表現する場を設定する	
	1人1台端末を活用して考えを深める機会を増やす	
	授業のUD化(学習環境や内容等)を図る	
	朝学習の効果的な実践を工夫する	
	家庭学習の定着、読書時間を確保する	
キャリア教育	自他のよさに気付き、意欲的な取り組みを行う	○「自分にはいいところがある」 →【全対象80%以上】 ○「自分は誰かの役に立っている」 →【生徒80%以上】
	進路選択に向けて情報提供と適切な指導助言を行う	
	キャリアパスポートを活用した目標設定と振り返り	
	学ぶことと自己の将来を関連付けた指導を行う	
特別活動	主体的に活動できる場の充実を図る	○「学校行事は楽しく、充実したものになっている」 →【生徒・教員80%以上】
	校則の見直し等、生徒の参画を意識した活動の工夫	
	生徒に寄り添い、生徒会活動や行事を工夫する	
人権教育	校内研修の充実を図り、外部講師を招聘する	○「いじめのない学級(学校)づくりをしている」 →【全対象100%】
	行事で団結する機会と成功体験を感じられる工夫	
	生徒の言動に留意し、問題の早期発見・対応する	
	学校生活アンケートを複数実施し、生徒理解に努める	
部活動	礼儀やマナー、社会性を身に付ける取組を行う	○「部活動や朝の陸上練習に意欲的に取り組んでいる」 →【生徒・教員80%以上】
	運動習慣の必要性の自覚を促し、継続的な取組を行う	
	技術を見直し、粘り強く取り組めるようにする	
安全教育	様々な状況を想定して避難訓練を実施する	○「防災学習や交通安全指導があり、命を守る学校になっている」 →【全対象100%】
	テスト等一斉下校の際には、下校指導を実施する	
	毎月の安全点検による施設整備を修繕する	
保健指導・食育	授業の様子を観察し・指導し、教職員間で共有する	○「保健指導や食育から自分の健康な心身を保つことができている」 →【生徒・保護者80%以上】
	健診結果通知で受診の必要性を周知する	
	好き嫌いや食べ残し等、食に関する指導をする	
小中連携・他校交流	小中一貫は各担当が連携し効果的な行事にする	○「他の中学校との交流学習は楽しく充実したものとなっている」 →【生徒・教員80%以上】
	遠足や音楽祭を合同で行い、自信等をもたせる	
	閉校に向けて交流し、スムーズな環境適応をめざす	
家庭・地域との連携	地域の人材や環境の活用、地域行事に参加する	○「学校は授業参観や学校行事などを積極的に公開している」 →【保護者・教員100%】
	担任の家庭連絡、マチコミを活用し、情報交換する	
	HPや学校通信にて情報発信し、共有する	
	学校運営協議会へ学校行事を公開する	